



平成 27 年 7 月号 (第 230 号)

特集1 「平成 26 年度大気汚染調査結果」  
についてお知らせします ..... P2

特集2 「平成 26 年度公共用水域及び地下水の水質調査結果」  
についてお知らせします ..... P3

特集3 「平成 26 年度内分泌かく乱物質等調査結果」  
についてお知らせします ..... P4

 その他 環境情報が満載 ..... P4~10



環境保全功労者表彰式を開催しました



ごみ散乱防止キャンペーンを実施しました



エコアクションを  
はじめよう！つづけよう！つなげよう！

<http://aichi-eco.com>



大気汚染防止法第 22 条に基づき、愛知県は、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市とともに、微小粒子状物質 (PM<sub>2.5</sub>) 等の大気汚染の常時監視及びベンゼン等の有害大気汚染物質のモニタリングを行っています。

平成 26 年度の調査結果の概要は次のとおりです。

### 1 大気汚染常時監視結果

微小粒子状物質 (PM<sub>2.5</sub>) 等 6 物質の環境基準達成状況は、二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素及び浮遊粒子状物質は全局で、PM<sub>2.5</sub> は 52 局中 12 局で達成しました。また、光化学オキシダントは全局で達成しませんでした。

#### 環境基準の達成状況

項目	二酸化硫黄		二酸化窒素	
	一般局	自排局	一般局	自排局
局区分	一般局	自排局	一般局	自排局
有効測定局数	22	3	63	23
達成測定局数	22	3	63	23
環境基準達成率	100%	100%	100%	100%

項目	一酸化炭素		浮遊粒子状物質	
	一般局	自排局	一般局	自排局
局区分	一般局	自排局	一般局	自排局
有効測定局数	2	7	63	23
達成測定局数	2	7	63	23
環境基準達成率	100%	100%	100%	100%

項目	光化学オキシダント		微小粒子状物質	
	一般局	自排局	一般局	自排局
局区分	一般局	自排局	一般局	自排局
有効測定局数	63	11	37	15
達成測定局数	0	0	8	4
環境基準達成率	0%	0%	22%	27%

(注 1) 一般局は一般環境大気測定局のことで、自排局は自動車排出ガス測定局のことである。

(注 2) 環境基準達成率は、「達成測定局数/有効測定局×100 (%)」で示す。

### 2 有害大気汚染物質モニタリング結果

ベンゼン等の有害大気汚染物質については、すべての物質で環境基準等を達成しました。

#### (1) 環境基準が定められている 4 物質

対象物質	調査地点数	達成地点数	環境基準達成率
ベンゼン	16	16	100%
トリクロロエチレン	15	15	100%
テトラクロロエチレン	15	15	100%
ジクロロメタン	15	15	100%

#### (2) 指針値が定められている 9 物質

対象物質	調査地点数	達成地点数	指針値達成率
アクリロニトリル	15	15	100%
塩化ビニルモノマー	15	15	100%
水銀及びその化合物	13	13	100%
ニッケル化合物	13	13	100%
クロロホルム	15	15	100%
1,2-ジクロロエタン	15	15	100%
1,3-ブタジエン	16	16	100%
ヒ素及びその化合物	13	13	100%
マンガン及びその化合物	13	13	100%

### 3 今後の対応

引き続き常時監視やモニタリングを行い、環境基準等の達成状況を把握するとともに、大気汚染防止法、県民の生活環境の保全等に関する条例、自動車 NO<sub>x</sub>・PM 法、愛知県 NO<sub>x</sub>・PM 総合対策推進要綱、あいち自動車環境戦略 2020 等に基づき、工場、事業場など固定発生源対策や自動車環境対策等の各種大気汚染防止対策を総合的に推進し、環境基準等の達成、維持に努めていきます。

〔 大気環境課 調査・監視グループ  
電話 052-954-6216 (ダイヤルイン) 〕

# 「平成26年度公共用水域及び地下水の水質調査結果」 についてお知らせします

水質汚濁防止法第15条に基づき、愛知県は、国土交通省、名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、春日井市及び豊田市とともに、県内の公共用水域及び地下水の水質汚濁の状況を常時監視しています。

平成26年度の調査結果の概要は次のとおりです。

## 1 公共用水域の水質調査結果

### (1) 健康項目

河川、海域等の141地点でカドミウム、鉛などの27項目について調査した結果、1地点で1,2-ジクロロエタンが環境基準を達成しなかったものの、その他の140地点においてはすべての項目で環境基準を達成しました。

### (2) 生活環境項目

河川の有機汚濁の代表的な指標であるBOD、湖沼及び海域の有機汚濁の代表的な指標であるCOD、海域の富栄養化の代表的な指標である全窒素及び全リン、水生生物の保全に係る環境基準項目である全亜鉛、ニルフェノール及びLAS（直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩）の調査結果について、それぞれの環境基準の達成状況を評価しました。

達成率の長期的な推移をみると、河川のBODについては改善傾向にあり、昭和48年度の調査開始以来初めて、49水域すべてで環境基準を達成しました。

また、湖沼のCOD、海域のCOD、全窒素及び全リンについては、概ね横ばいです。

### 【環境基準(生活環境項目)の達成水域数及び達成率】

	調査項目	類型指定 水域数	環境基準 達成水域数	環境基準 達成率	
河川	BOD	49 <sup>*1</sup>	49	100%	
	水生生物保全 環境基準	全亜鉛	33	79%	
			ニルフェノール	42	100%
			LAS	41	98%
湖沼	COD	1	0	0%	
	水生生物保全 環境基準	全亜鉛	1	100%	
			ニルフェノール	1	100%
			LAS	1	100%
海域	COD	11 <sup>*2</sup>	5	45%	
	全窒素	6 <sup>*2</sup>	6	100%	
	全リン		4	67%	
	水生生物保全 環境基準	全亜鉛	4	100%	
			ニルフェノール	4	100%
			LAS	4	100%

\*1 調査項目により数は異なるが、対象河川は同一である。

\*2 海域の類型指定水域数について、COD、全窒素及び全リンについては、三河湾を含む伊勢湾であり、水生生物保全基準については、三河湾を含まない。

## 2 地下水の水質調査結果

### (1) 概況調査

県内の全体的な地下水質の概況を把握するために、メッシュ調査を100地点、定点調査を19地点で調査した結果、メッシュ調査は11地点、定点調査は3地点で、環境基準を超過した項目がありました。そのうち新たに環境基準の超過が判明したメッシュ調査の11地点については、汚染井戸周辺地区調査を行うとともに井戸所有者に対する飲用指導を実施しました。

### (2) 汚染井戸周辺地区調査

概況調査及び事業者からの報告等により地下水汚染のおそれがあると判断した33地点で、汚染範囲等の確認調査を行った結果、20地点で環境基準を満たし、13地点で環境基準を超過しました。

### (3) 定期モニタリング（継続監視）調査

過去の概況調査及び事業者からの報告等で地下水汚染が判明した地域の継続的な監視を行うため、168地点301本の井戸で調査を実施しました。その結果、106地点148本で環境基準を超過しました。

### 【環境基準の超過地点数】

調査区分	調査地点数	環境基準 超過地点数
概況調査	メッシュ調査	100 (100)
	定点調査	19 (19)
汚染井戸周辺地区調査	33 (169)	13 (24)
定期モニタリング調査	168 (301)	106 (148)

\*（ ）内は、井戸の本数を示す。

## 3 今後の対応

引き続き常時監視に努め、環境基準の達成状況を把握するとともに、水質汚濁防止法、県民の生活環境の保全等に関する条例等に基づき、事業者指導、生活排水対策等を総合的に推進し、環境基準の達成・維持に努めていきます。

水地盤環境課 調査・計画グループ  
電話 052-954-6221 (ダイヤルイン)  
規制・土壌グループ  
電話 052-954-6225 (ダイヤルイン)

## 「平成26年度内分泌かく乱物質等調査結果」 についてお知らせします

愛知県は、魚類に対する内分泌かく乱作用が推察される物質等について、県内河川7地点及び海域3地点において、水質調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

### 1 調査結果の概要

(単位:  $\mu\text{g/L}$ )

調査対象物質	調査結果	過去5年以内の 愛知県の調査結果
ビスフェノールA	0.02	<0.01~0.05
フェニトチオン	0.000089~0.012	0.000031~0.029
ダイアジン	<0.001~0.001	<0.001~0.012
ジクロルホス	0.0004~0.0069	<0.0003~0.0061
1-ナフトール	0.007~0.10	0.013~0.051
フェノールピクター	<0.004~0.025	<0.004~0.033
ジクロロプロモメタン	<0.004~0.052	<0.004~0.051
シアジン	0.0034~0.021	0.0005~0.11

今回の調査結果は、いずれも愛知県が実施した過去5年以内の調査結果と比べて、特段高い値はありませんでした。

### 2 今後の対応

引き続き調査を実施していくとともに国等からの情報収集、科学的知見の集積に努めていきます。

#### 【内分泌かく乱作用】

生物の生体内に取り込まれた場合に、生体内の正常なホルモン作用(内分泌作用)をかく乱し、生殖機能障害等を引き起こす作用

※調査地点は、調査対象物質ごとに異なります。用語、各物質における調査地点や検出状況等の詳細はWebページをご覧ください。  
(<http://www.pref.aichi.jp/0000081247.html>)

環境活動推進課 環境リスク対策グループ  
電話 052-954-6212 (ダイヤルイン)

## 地盤沈下調査のための水準測量を実施します

愛知県では、毎年、国土交通省、名古屋市、名古屋港管理組合と連携し、地盤沈下の状況を把握するために水準測量を実施しています。

これは県内各地に設置している水準点の標高を観測するもので、地表面に直接標尺をあて、レベルと呼ばれる専用の機器で2地点の標尺の値から高低差を読み取り、標高を算出します。

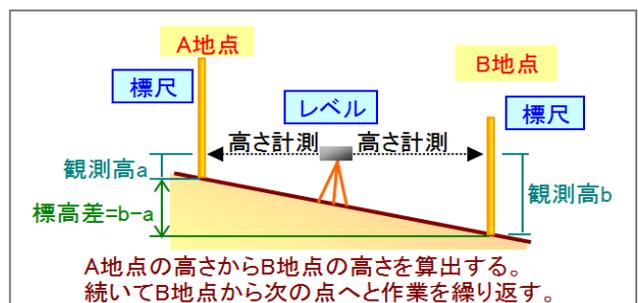


水準測量実施状況

今年は、8月上旬から尾張地域と西三河地域において、総延長約340kmの水準測量を行います。



水準点と水準点観測状況



水準測量のイメージ

水地盤環境課 地盤沈下対策グループ  
電話 052-954-6223 (ダイヤルイン)

## 油ヶ淵浄化デーの一斉清掃活動にご参加ください!

碧南市と安城市の境にある愛知県唯一の天然湖沼「油ヶ淵」は、周辺の都市化の進展や閉鎖性水域であることなどから、全国的に見ても水質汚濁が進んだ湖沼の一つとなっています。

近年は改善の傾向が見られますが、平成26年度のCOD（化学的酸素要求量）75%値は7.5mg/Lであり、環境基準の5mg/Lを達成していないため、今後も水質浄化の取組を推進する必要があります。

油ヶ淵周辺の碧南市、安城市、西尾市及び高浜市の4市は、水質浄化に向けた地域ぐるみの気運を盛り上げていくため、毎年7月第4日曜日の「油ヶ淵浄化デー」に合わせて、油ヶ淵や流入する河川の周辺の一斉清掃活動等を実施しています。

昨年度は、4市合計4,494名もの皆さんが参加し、2,070kgのゴミを回収しました。

今年度も、次表のとおり油ヶ淵や流入河川で清掃活動等を実施します。また、今年度から、永年この清掃活動に参加されている団体等に対して、活動実施日に油ヶ淵水質浄化促進協議会（構成：愛知県、油ヶ淵周辺4市）から感謝状を贈呈する予定です。

より多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

集合場所等の詳細はWebページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/0000084286.html>)

### 各市の実施日及び清掃場所

市名	実施日	清掃場所	連絡先
碧南市	7月26日(日)	油ヶ淵周辺	環境課 電話 0566-41-3311
安城市	7月26日(日)	油ヶ淵、長田川、半場川周辺	環境首都推進課 電話 0566-71-2206
西尾市	7月19日(日)	朝鮮川、米津地区	環境保全課 電話 0563-34-8111
高浜市	7月26日(日)	稗田川周辺	市民生活グループ 電話 0566-52-1111

昨年度の様子



あぶちゃん

### 今年度の感謝状贈呈団体

活動場所	団体名
碧南市	西部連合町内会
碧南市	西端区
安城市	ガールスカウト愛知県第43団
安城市	安城市婦人会協議会
西尾市	米津小学校区町内会
高浜市	ボーイスカウト高浜第1団

〔水地盤環境課 調整・生活排水グループ  
電話 052-954-6219 (ダイヤルイン)〕

### 連載③ エコリンクあいちだより

<http://aichi-eco.com/>

「エコリンクあいち」は、皆さんが地球にやさしい身近な環境配慮行動「エコアクション」に楽しく取り組み、その活動を広げるためのサイトで、エコアクションに関する日記、イベント情報を投稿いただいています。ここではその一部を紹介します。

#### ○ 環境ボランティアサークル亀の子隊の取組

亀の子隊は、海岸清掃や海のよさを体感する環境学習に取り組んでいます。5月に実施した田原市の西の浜海岸のクリーンアップ活動では、64人の方が参加し、総重量220kgものゴミを拾いました。皆さ

んもぜひ一度、亀の子隊の活動に参加してみたいか  
がでしょうか。

HP: <http://kamenoko.org/>



西の浜クリーンアップ活動の様子



みんなで Let's エコアクション!

あいちエコアクション広報部



おおの さき  
大野 咲貴

〔環境政策課 企画・広報グループ  
電話 052-954-6210 (ダイヤルイン)〕



かがやけ★

あいちサスティナ研究所

の研究者募集!

愛知県では、昨年 11 月に開催された ESD ユネスコ世界会議の成果を踏まえ、「環境首都あいち」の実現に向けて、持続可能なあいちの担い手を育成する「人づくり」を推進しています。

このたび、近い将来、地域の担い手となる学生の皆さんが、グローバルな視点を持って、継続的に環境配慮行動を実施することができるよう、学生向けの「人づくり」プログラムとして「かがやけ★あいちサスティナ研究所」を立ち上げ、その研究員として参加していただける学生を 20 名募集します。

環境マインドを有し、持続可能な地域づくりに主体的に関わりたい学生の皆さん、ぜひご応募お待ちしております。

### 1 かがやけ★あいちサスティナ研究所とは

本研究所では、学生の皆さんが県内の企業の先進的な環境活動等を現場で調査・研究するとともに、企業の担当者の方とのディスカッションをすることで、自身の課題解決能力の向上や、環境活動に取り組む学生間のネットワーク形成をしていただきます。

具体的な活動としては、研究員である学生が、企業から提示された環境面での取組に関する課題に対して、企業の現場での調査や企業の担当者の方と解決のためのプランを検討し、そのプランを企業側に提案するとともに、その成果を広く県内の大学や県民の皆さんに発表します。

#### 【開催期間とプログラム (予定)】

日程	プログラム	時期
—	オリエンテーション	8月6日
1日目	開所式	8月21日
2~5日目	企業環境活動研究	8月~9月
6~8日目	成果発表準備	10月
9日目	研究成果プレゼンテーション	11月
10・11日目	修了式・成果発表会	

### 2 協力企業と検討課題 (五十音順、敬称略)

企業	学生に与えられる検討課題
アイシン精機(株)	「アイシン環境学習プログラム」をさらに効果的にする方策の検討。
ソニーイーエムシーエス(株)	環境配慮企業としてのイメージアップ戦略についての検討。
東邦ガス(株)	エネルギー事業者として、最適な環境活動についての検討。
(株)三井住友銀行	環境配慮企業を後押しする新たな金融サービスについての検討。
ユニーグループ・ホールディングス(株)	自社ブランドの環境配慮商品の開発及びPR方法についての検討。

### 3 募集対象者

県内に在住、若しくは県内の短大・大学・大学院等に在籍し、環境活動を実施している学生、又は環境活動に意欲のある学生で、全プログラム日程に参加できる方 20 名。(定員を超えた場合は、エントリーシートに基づき選考させていただきます。)

### 4 参加費 無料

### 5 募集期間

6月19日(金)~7月17日(金)

※ 選考結果については、7月24日(金)までに電話またはEメールにて応募者に連絡します。

### 6 申込方法

下記 URL で応募要領を確認のうえ、エントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入していただき、7の申込先まで郵送、Eメール、FAXにてお送りください(郵送の場合は必着、Eメール・FAXは17時まで有効)。

URL : [www.kkaku.jp/kagayake/](http://www.kkaku.jp/kagayake/)

### 7 申込先・問合せ先

かがやけ★あいちサスティナ研究所事務局  
(株)一人計画内)

〒460-0003

名古屋市中区錦二丁目 12-8 御幸本町ビル 5F

電話 : 052-222-2590 FAX : 052-222-2595

Eメール : [kagayake@kkaku.jp](mailto:kagayake@kkaku.jp)

環境政策課 企画・広報グループ  
電話 052-954-6210 (ダイヤルイン)

# 国道23号通行ルール（名古屋南部地域）にご協力をお願いします

名古屋南部地域は、鉄鋼、金属、化学を中心とする工業地帯が広がっています。この地域を貫く国道23号では、その多くが名古屋南部地域に関連した交通で、交通量が10万台/日を超える箇所や大型車混入率が5割を超える箇所もあり、他の道路沿道に比べ大気汚染の濃度が高くなっています。

国土交通省では、沿道環境の改善を図るため「国道23号通行ルール（名古屋南部地域）」を、関係機関（環境省、愛知県、名古屋市、愛知県警及び愛知

県トラック協会）とともに定め、平成26年9月から実施しています。

歩道寄りの車線は、沿道環境に配慮する車線「環境レーン」です。沿道環境改善のため、「大型車の中央寄り走行」に、ご協力をお願いします。

＜対象車種＞大型車

＜実施区間＞国道23号（名古屋南部地域）

緑区大高町（名古屋南インター交差点）～  
海部郡飛島村（梅之郷交差点）（約16km）



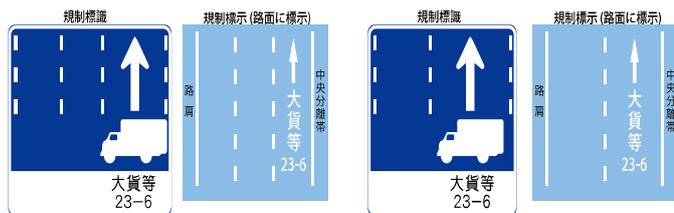
「国道23号通行ルール（名古屋南部地域）」の実施区間

## ＜道路交通法による夜間通行帯規制＞

・夜間（23時～翌朝6時）の間は、大型車は最も中央寄りの通行帯を通行しなくてはなりません。

6車線（片側3車線）

4車線（片側2車線）



## ＜沿道環境に配慮した走行のお願い＞

・6時から23時における大型車の中央寄り走行（沿道の騒音や大気汚染が低減されます。）

・「ふんわりアクセルでゆっくり発進」などのエコドライブ（排出ガスを抑えたり燃料の消費も節約できます。）  
・自動車NOx・PM法車種規制非適合車の不使用（窒素酸化物（NOx）、粒子状物質（PM）の排出抑制のため、「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」により協力をお願いします。）

大気環境課地球温暖化対策室

自動車環境グループ

電話 052-954-6217（ダイヤルイン）

建設部 道路建設課

企画・環境対策グループ

電話 052-954-6541（ダイヤルイン）

## 環境保全功労者表彰式を開催しました

愛知県では、「環境の日」の6月5日に、県内の環境保全に関し顕著な功績があった1団体と19名に対し、その功績をたたえるため、県庁本庁舎講堂で表彰式を行いました。

受賞者には、大村知事から愛知県産の間伐材を使った賞状が手渡されました。

### 表彰の区分・基準と受賞者一覧（敬称略）

環境保全活動功労（1 団体）	
長年にわたり環境保全活動の推進に尽力し顕著な功績をあげた団体	
○特定非営利活動法人	堀川まちネット
環境保全推進功労（16 名）	
長年にわたり愛知県の環境保全行政の推進に寄与し顕著な功績をあげた個人	
○愛知県環境影響評価審査会委員	田中 稲子
○同	長谷川 明子
○同	廣島 康裕
○同	柳澤 紀夫
○同	吉村 いづみ

○愛知県環境審議会専門調査員	加藤 晃樹
○同	高木 順夫
○化学物質に関する調査検討会委員	原口 紘志
○鳥獣保護員	伊東 洋平
○地域環境保全委員	浅野 敦子
○同	伊藤 峰雄
○同	延藤 良春
○同	木村 春雄
○同	滝本 全浩
○同	森 健次
○同	山口 チトセ
環境保全行政従事功労（3 名）	
長年にわたり環境保全行政に従事し顕著な功績をあげた個人	
○豊橋市職員	石崎 尚文
○尾三衛生組合職員	小塚 祐雄
○北名古屋衛生組合職員	二村 和見

環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-972-9011（ダイヤルイン）

## 「わが家の省エネ&CO<sub>2</sub>ダイエット作戦」を実施しています ～夏の節電キャンペーン～

愛知県では、家庭における CO<sub>2</sub> 削減のため、各家庭での省エネ・節電への取組を協賛企業と一緒に応援する「わが家の省エネ&CO<sub>2</sub>ダイエット作戦」を実施しています。

月ごとの電気・ガスの使用量等を入力することで、各家庭での CO<sub>2</sub> 排出量や削減量がわかる「環境家計簿」を入力してプレゼントに応募したり、省エネメニューを実践して Web 上で動物を集めたりと、楽しみながら省エネに取り組むことができます。この機会に、家庭で省エネに取り組んでみませんか。

### 1 参加方法

①まずは Web サイトにアクセスして参加登録。

URL : <http://co2diet.info/>

②「新規登録」をクリックし、E メールアドレス、パスワードなどを入力します。



### 2 賞品応募方法

キャンペーン期間中に、7～9 月分の電気やガスなどの使用量を、Web ページ上の「環境家計簿」に入力してご応募ください。ご希望の賞品が抽選で当たります。



#### ① キャンペーン期間

7月1日(水)～10月20日(火)

#### ② 応募条件

7～9月の3か月分の「環境家計簿」を入力  
(愛知県在住の方に限る)

#### ③ 協賛企業

(株)インフォミクス、(株)サークルKサンクス、  
(株)ドリーム、(株)ファミリーマート、ミニストップ(株)、ユニー(株)、(株)ローソン

大気環境課地球温暖化対策室 温暖化対策グループ  
電話 052-954-6242（ダイヤルイン）

## 「ごみ散乱防止キャンペーン」を実施しました

愛知県では、毎年5月30日から6月5日までの1週間、ごみの散乱防止を訴える「ごみ散乱防止キャンペーン」を実施しています。今年も例年どおり、街頭啓発活動や清掃活動等を実施しました。街頭啓発活動では啓発資材を約3,000名に配布し、清掃活動には県職員約220名が参加しました。

また、県内の市町村においても、各地でごみ散乱防止にちなんだイベント、清掃活動、啓発活動等が実施されました。



街頭啓発活動の様子

＜街頭啓発活動＞ 金山総合駅ほか県内主要駅8か所において、関係団体の協力を得て、啓発資材（ポケットティッシュ、ボールペン）を配布し、ごみのポイ捨て防止等呼びかけました。

＜清掃活動＞ キャンペーンの一環として、6月1日の昼休みの時間を活用し、県庁舎周辺において、県職員等がボランティアで清掃活動を実施しました（約540Lのごみを収集）。



県庁舎周辺の清掃活動の様子

（資源循環推進課 一般廃棄物グループ  
電話 052-954-6234（ダイヤルイン））

## 豊川大気汚染測定局を一般公開しました “愛知水と緑の公社”

豊川市民まつり「おいでん祭」（5月23、24日）に、愛知県の大気汚染測定局の保守管理を受託している当公社も参加し、県民の皆さんに業務内容等を知っていただくため、次の啓発活動を行いました。

### 1 環境コーナーへの出展

主会場に設けられた豊川市淡水魚水族館ぎょぎょランドと東三河総局との合同ブースに、大気汚染測定局に関するパネルや微小粒子状物質（PM2.5）関係資料等を展示し、来場者に説明を行いました。



環境コーナーの様子

### 2 大気汚染測定局の一般公開

豊川市役所に設置した大気汚染測定局を公開し、大気汚染常時監視の重要性や測定機器の概要を説明しました。

測定局には子供連れの家族など約150名が来場し、多くの皆さんが関心をお持ちのPM2.5や光化学オキシダント等の測定機器を、興味を持って見学されていました。



測定局内の説明状況

（公益財団）愛知水と緑の公社 環境部  
電話 0532-39-7865（ダイヤルイン）



連載

# 「三河湾の環境再生プロジェクト(1)」

～ 三河湾環境再生パートナーシップ・クラブの設立 ～

愛知県では、平成 24 年度から三河湾の環境再生に向けた取組の機運を高めるために、「三河湾環境再生プロジェクト-よみがえれ！生きものの里“三河湾”-」と銘打って、三河湾大感謝祭の開催や NPO 等団体の活動支援などを実施しています。こうした取組を、さらに発展、定着させていくことを目指して、今年度、新たに「三河湾環境再生パートナーシップ・クラブ」を設立しました。

パートナーシップ・クラブの設立会を開催しました。設立会では、会員の紹介、知事のあいさつ、会員からの活動発表、記念撮影を行いました。



設立会の様子

## 1 パートナーシップ・クラブの概要

### (1) 目的

本クラブは、県民、NPO、企業、関係団体、教育機関、行政等が連携・協働し、多くの人々に三河湾に関心を持ってもらい、愛知の里海である三河湾を再生し、次の世代に贈ることを目的とします。

### (2) 活動内容

目的を達成するために次の活動を行います。

- ・三河湾を知ってもらう。
- ・三河湾に触れてもらう。
- ・三河湾の魅力を高める。
- ・モデル事業として三河湾大感謝祭を開催する。
- ・その他目的達成の必要事項を実施する。

### (3) 会員等

クラブの会員は、目的に賛同し活動する 24 団体により構成し、また、クラブの目的に賛同し応援していただける個人をサポートとします。

なお、クラブの事務局は愛知県環境部水地盤環境課に置きます。

## 2 パートナーシップ・クラブの設立会の開催

6 月 10 日に愛知県公館において、三河湾環境再生

## 3 サポーターの募集

サポーターには、三河湾大感謝祭や干潟の生きもの観察会など、三河湾に関する様々なイベントや取組について情報提供していきますので、多くの皆さんのお申し込みをお待ちしています。

### (1) 申込方法

サポーター申込書に必要事項を記載のうえ、FAX 又は E メールで申し込んでください。

### (2) 申込先・問合せ先

愛知県環境部水地盤環境課

三河湾環境再生グループ

FAX 052-961-4025

E メール mizu@pref.aichi.lg.jp

申込書のダウンロードや詳細は Web ページをご覧ください。

(<http://www.pref.aichi.jp/0000083336.html>)

### (3) 申込受付日

6 月 11 日より随時申込みを受け付けています。

〔水地盤環境課 三河湾環境再生グループ  
電話 052-954-6220 (ダイヤルイン)〕

愛知県環境情報紙「環境かわら版」  
平成 27 年 7 月 6 日発行(第 230 号)  
編集・発行 愛知県環境調査センター  
企画情報部  
〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6  
電話 052-910-5489(ダイヤルイン)

### 編集後記

7 月に入り、本格的に夏が始まる時期となりました。暑い日が続くと、ついエアコンに頼りがちです。無理な暑さの我慢は禁物ですが、環境にもやさしく夏を過ごしたいですね。

愛知県では、さわやかエコスタイルキャンペーンとして、クールビズを推奨しています。職場でも、かりゆしやポロシャツなどの涼しい格好で過ごしてみたいはいかがでしょうか。

(企画・編集チーム)

※ この環境かわら版は、環境部 Web ページ「あいちの環境」<http://www.pref.aichi.jp/kankyo/>でも発信しており、写真等をカラーでご覧いただけます。この記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。